

日本活断層学会 2014 年度秋季学術大会プログラム

10月17日

一般研究発表

座長： 穴倉正展

- 0-1 13:30 仙台平野南部の伏在活断層と地形発達
岡田真介・今泉俊文・寺地将史・住田達哉・牧野雅彦
- 0-2 13:50 若狭湾周辺の活断層調査データから見えてきた断層活動の連鎖と消長—特に最近千年間の著しい活動の連鎖と未破壊断層について—
杉山雄一
- 0-3 14:10 湖北地域の八田部・在原盆地における伏在活断層の反射法地震探査
岡田篤正・加藤茂弘・石村大輔・山田浩二・末廣匡基・柳田 誠
- 0-4 14:30 伊豆—小笠原海溝周辺の海底活断層と地震（予報）
中田 高・後藤秀昭・渡辺満久・鈴木康弘・泉 紀明
・及川光弘・西澤あずさ・木戸ゆかり

(休憩 14:50~15:10)

座長：岡田真介

- 0-5 15:10 房総半島九十九里浜平野南部における前浜堆積物の高度分布と年代からみた完
新世地殻変動
穴倉正展・藤原 治・田村 亨・行谷佑一
- 0-6 15:30 定常的隆起と地震時の小規模な隆起による海岸段丘と時間予測モデル：喜界島
のケース
鹿倉洋介
- 0-7 15:50 近畿地方周辺の内陸地震発生と南海トラフ地震の時空間的關係
鹿倉洋介・深畑幸俊・平原和朗
- 0-8 16:10 差分干渉 SAR 解析による中規模地震の地表地震断層の長さと変位量
青柳恭平・奥 智也・大沼 巧

ポスターセッションコアタイム (16:30~17:30)

懇親会 (18:00~20:00) レストラン菘 (片平キャンパス内)

10月18日

一般研究発表

座長：遠田晋次

- 0-9 9:30 津軽平野東縁中部の変動地形 渡辺満久・上峯篤史・松藤和人
- 0-10 9:50 日本における明治以降の地震断層の保存と活用：現状と課題
加藤茂弘・古谷 裕・川東丈純
- 0-11 10:10 阪口 豊博士によって東京大学構内で推定された第四紀断層の連続性
豊蔵 勇・青砥澄夫・川田明夫・須藤 宏・福井謙三
・松崎達二・渡辺平太郎・山崎晴雄・中山俊雄
- 0-12 10:30 仙台で開かれる国連世界防災会議の意義と活断層研究の役割 宇根 寛

各賞受賞表彰式・学会賞受賞記念講演（11:10～12:00）

学会賞受賞記念講演「事前評価と経験則：断層の長さや震源の大きさ」

島崎邦彦

一般公開シンポジウム「東北の活断層と地震災害」

後援：東北大学災害科学国際研究所

司会：吉岡敏和

会長挨拶

- S-1 13:40 東北を揺らした活断層 小松原 琢
- S-2 14:10 東北地方の主要活断層から発生する大地震の長期予測 栗田泰夫
- S-3 14:40 東北地方太平洋沖地震後の内陸地震、活断層への影響 遠田晋次

（休憩 15:10～15:30）

- S-4 15:30 東北地方の地震活動 岡田知己
- S-5 16:00 東北地方の内陸地震と地震防災～あらためて考える地震動特性と被害の関係～
源栄正人

総合討論（16:30～17:00）

ポスターセッション（コアタイム：11月17日 16:30-17:30）

- P-1 岩手県野田村の圃場整備工事に伴い観察された津波堆積物
吉田健一・小田島 淳・今井健太郎・蝦名裕一・後藤和久・越谷 信
・山本英和・宍倉正展・高田圭太・五十嵐厚夫・池田哲哉
- P-2 群列ハンディジオスライサー調査による古津波堆積物の追跡とその連続性：岩手県山田町小谷島を例にして
石村大輔・市原季彦・阪田知洋・大畑雅彦・高田裕哉
- P-3 陸前高田平野沖積層の発達過程から推定した完新世の地殻変動
丹羽雄一・遠田晋次・須貝俊彦
- P-4 十日町断層帯と長野盆地西縁断層帯の境界部に発達する活断層群
田力正好
- P-5 長野県岡谷市の北部および南部で見つかった断層露頭
井口 豊
- P-6 生駒断層帯の断層変位地形および古応力解析
三田村圭祐・奥平敬元
- P-7 西山断層帯嘉麻峠区間の第四紀後期の活動性
堤 浩之・吉岡敏和・向井理史・村田和則・堀川滋雄
- P-8 台湾・台東縦谷断層における東竹付近のクリープ運動
松多信尚・村瀬雅之・西川由香・陳 文山・林 正洪
- P-9 DEM から作成する詳細地形判読のための立体等高線図
栗田泰夫
- P-10 衛星 3D 画像と近赤外空撮による中部日本の断層地形の検討
木下紀正・木下行子・坂本昌弥・戸越浩嗣・富岡乃夫也
- P-11 日本列島と周辺海域を統合した DEM から作成した詳細地形アナグリフの作成とその意義
後藤秀昭